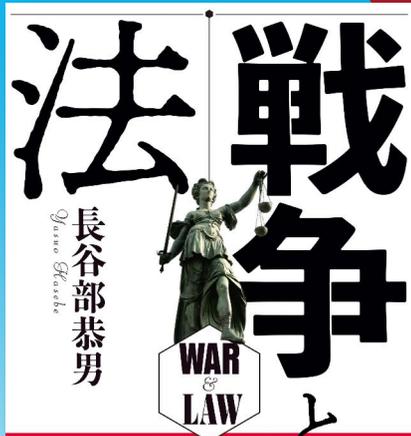


自衛隊を
http://kenpou-jieitai.jp/
活かす

21世紀の憲法・防衛を考える会

自衛隊を活かす会
講演と討論の夕べ

会場で
販売予定



戦争と自衛隊を 「我が事」として考える

——長谷部恭男『戦争と法』を読む

「正しいこと」「望ましいこと」が
すべて同時に満たされることの
ない世界で——

憲法学の第一人者が放つ、歴目の戦争論

ナポレオン戦争、
朝鮮戦争、
フォークランド紛争、
テロとの戦い、
ドローン攻撃……

2020.

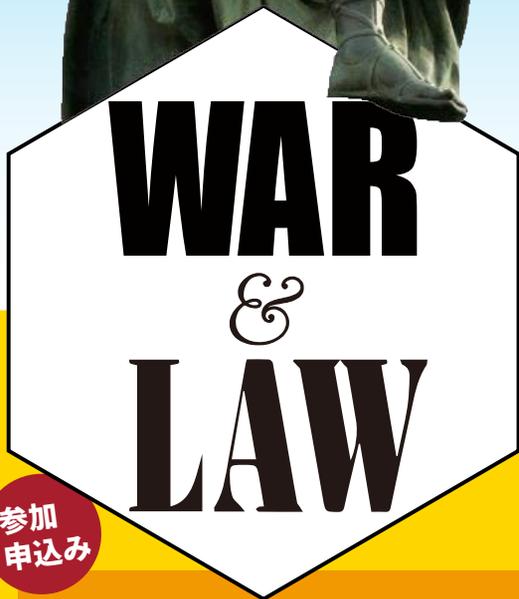
金

(4時30分開場)

11.27 午後5時～

参加協力費：1,000円
(会場参加の場合。ズーム参加は無料)

会場 参議院議員会館 B109会議室



お話



長谷部 恭男

早稲田大学大学院教授
(リモート参加)

長谷部恭男さんが『戦争と法』を上梓された。全編が戦争に関する本格的な研究であり、「戦争は悪い」「戦争は仕方ない」と単純化することを諷め、その上で憲法や自衛隊が論じられている。なぜ憲法学者がそのようなアプローチをしたのか、どこに意味があるのか。お話を伺って真摯な議論を行いたい。戦争を「我が事」として捉えられれば、今後の日本にとって有意義な議論ができるかもしれない。

参加
申込み

事前申込みが不可欠です。自衛隊を活かす会のホームページからお申込み下さい。

<http://kenpou-jieitai.jp>

批評



柳澤 協二

元内閣官房副長官補
「自衛隊を活かす会」
代表



加藤 朗

桜美林大学教授
「自衛隊を活かす会」
呼びかけ人



伊勢崎 賢治

東京外国語大学教授
「自衛隊を活かす会」
呼びかけ人

主催

自衛隊を活かす：
21世紀の憲法と防衛を考える会

2014年6月7日発足。自衛隊を否定するのではなく、国防軍や集団的自衛権に走るのではなく、現行憲法の下で生まれた自衛隊の可能性を探り、活かすことを目的とし、議論の場を提供すると共に提言活動を行う。ホームページで提言や過去の記録を紹介。

事務局：東京都渋谷区代々木2-12-2カタログ
ハウス気付 FAX 03-5365-1099